

日中大学フェア&フォーラム

地域に根ざした大学づくり
「愛媛大学の地域連携への取り組み」
—大学を核とした地域研究拠点形成—

2010年1月29日(金) 東京国際フォーラム

愛媛大学副学長・教授
矢田部 龍一

大学の役割の一つ

地方から世界へ

Think Globally, Act Locally

- 地域は疲弊している
- 世界も行き詰まっている

科学は普遍性を求めるため、世界を均質化し、グローバル化する考え方を内包している。



科学技術外交

地域で活動することが世界に貢献できる

1. 地域を支える人材育成、2. 地域産業育成
3. アジアとの連携による地域経済育成、について紹介

愛媛大学の地域連携 1

1. 地域を支える人材育成

- 社会人修士コース
 - 理工学研究科船舶工学特別コース
(今治海事都市・世界最大の造船産業)
 - 農学研究科紙産業特別コース
(四国中央市・5000億円の紙産業都市)
- 学部特別コース
 - 農山漁村地域マネジメント特別コース(農学部)
 - 海洋生産科学特別コース(農学部)
 - 観光まちづくりコース(法文学部)

船舶工学特別コース 平成21年4月1日～

今治造船
寄附講座

地域貢献
産学連携

学院 理工学研究科 博士前期課程 生産環境工学専攻

愛媛大学で学ぶ理由がある
愛媛県は日本最大の造船業集積地です

大型タンカー(VLCC)を松山城・愛媛大学工学部の間に置くと上の写真のようになります
写真(VLCC)提供:今治造船(株)



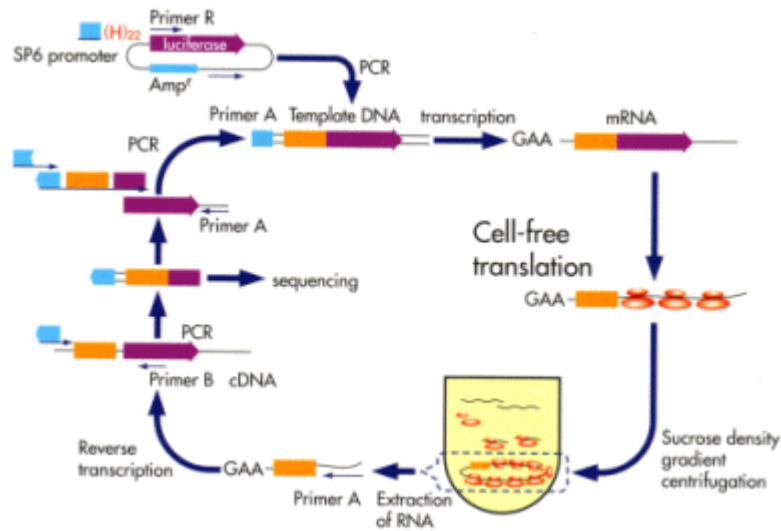
- ・船舶工学講座の教員を中心として、建造量日本1位を誇る今治造船をはじめとする地元企業と連携し、優秀な造船技術者の養成、地元企業技術者の再教育を通じて、将来、これらの企業で中心的な役割を担える人材養成
- ・造船技術に関する研究・開発を通じて、地元関連企業の技術向上に貢献することを目的

愛媛大学の地域連携 2

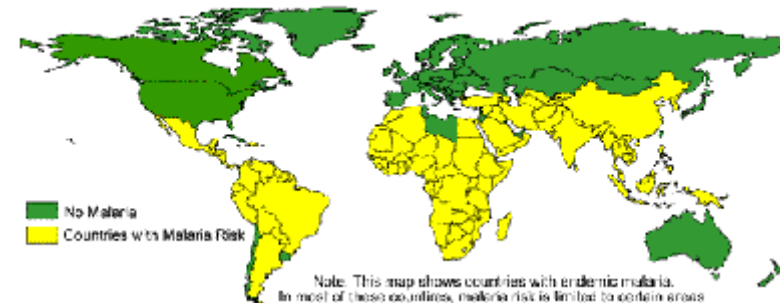
2. 地域産業育成

- 愛媛大学無細胞生命工学研究センター
（無細胞たんぱく質合成技術の開発）
（愛媛発の世界的・独創的研究をベース）
→ プロテインアイランド松山の創出
- 愛媛大学南予水産研究センター
地元自治体と連携した実践的センター
（養殖技術・加工・流通・市場開拓を一連）

無細胞生命工学研究センターの概要



Malaria Endemic Countries, 2003

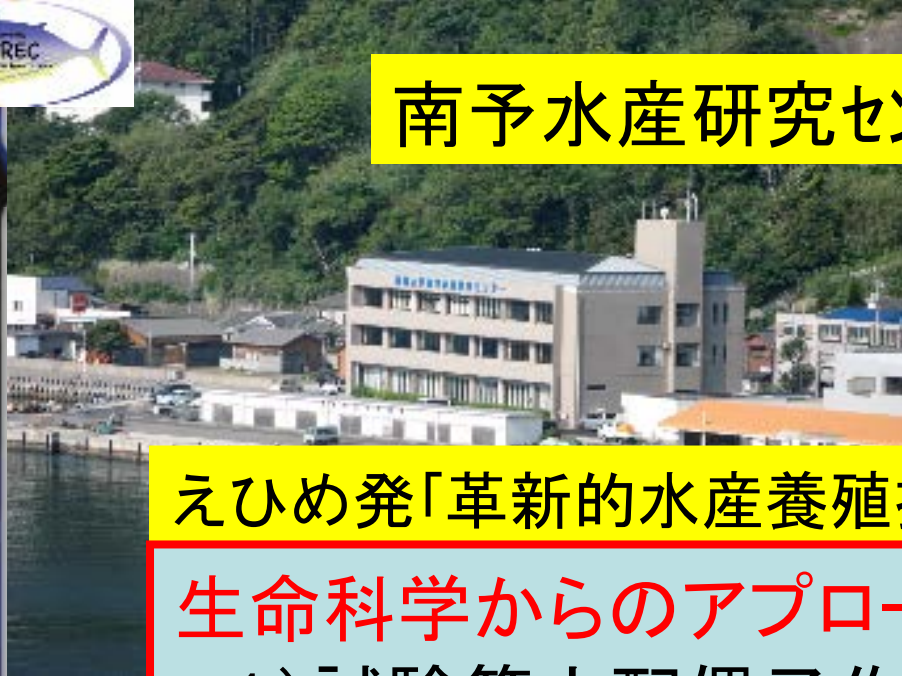


世界初のたんぱく質試験管内合成技術の開発

マラリアワクチンの開発
(ビルゲイツ財団からの助成)



南予水産研究センター活動の概要



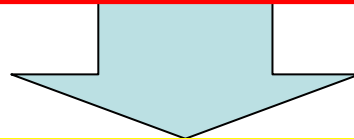
えひめ発「革新的水産養殖技術開発」プロジェクトを通じて

生命科学からのアプローチ

- 1) 試験管内配偶子作製技術の開発とこれを用いた難種苗生産魚の繁殖技術の開発

社会科学からのアプローチ

- 2) 地域の技術ニーズ・シーズの把握とそれに基づいた研究戦略の考案・ブランド化戦略の開発

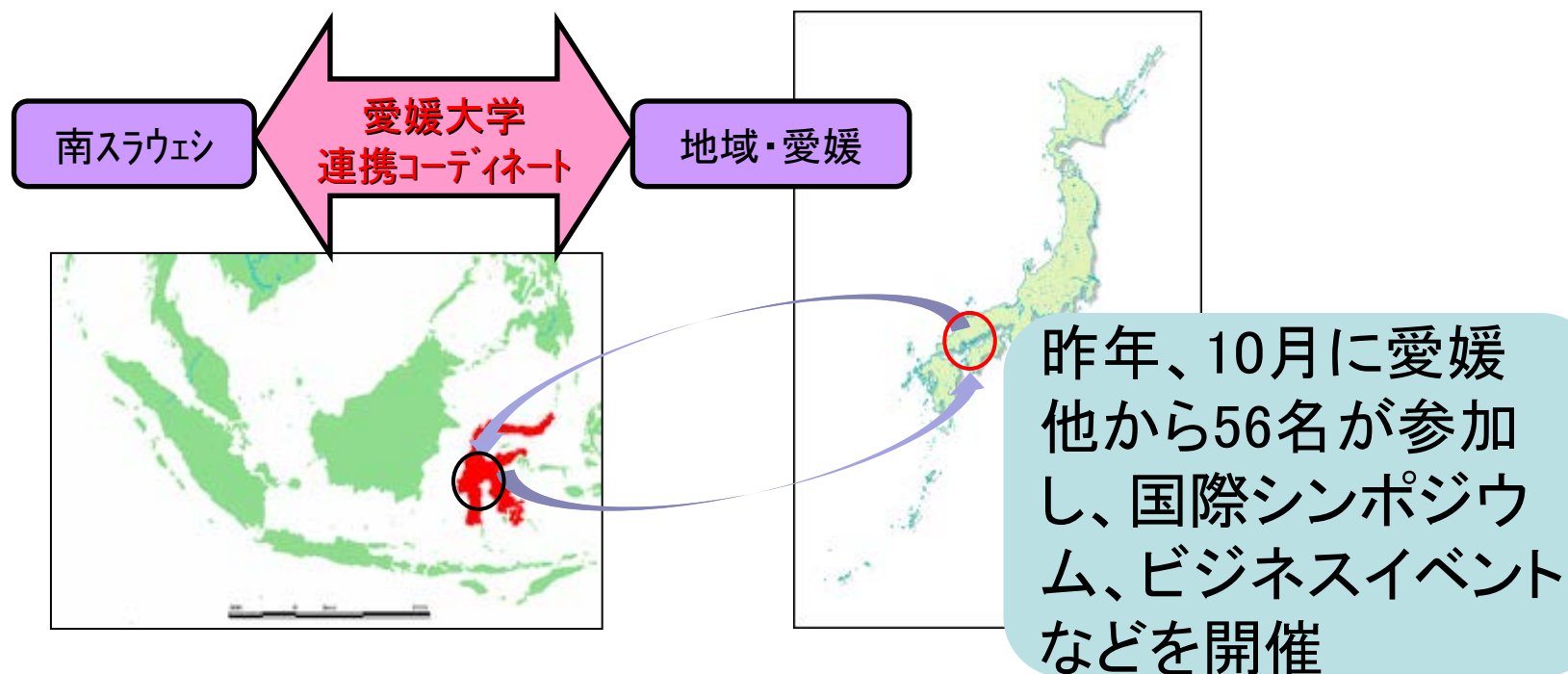


3) 地域水産業後継者の育成

3. アジアとの連携による地域経済育成

○ 愛媛・インドネシア友好協会

Local to Localによる愛媛とアジアとの発展モデル





国際シンポジウム



ビジネスマッチング



塩尻駐インドネシア日本大使



南スラウェシ州知事主催交流会



桜苗木贈呈式, 記者会見



ホゴール農業大学桜記念植樹



ERIA, 日本留学生の会(PERSADA)交流会